

松梅校道徳通信

令和7年11月28日

文責：橋本

11月は「希望と勇気・克己と強い意志」について考えました

今年度5回目の研究授業が11月12日（水）に行われました。今回のテーマは「希望と勇気・克己と強い意志」です。小学1年生、中学1年生、3年生が、それぞれの学年に応じた教材で取り組みました。ぜひご家庭でもお子さんと「希望と勇気・克己と強い意志」について話し合ってみてください。

小学1年生「あきらめないでさいごまで」

ラッパの演奏がうまくいかず、くじけそうになりながらも練習を重ね、ついに演奏会を成功させたこぐまの姿から、一度は諦めかけても再び挑戦する勇気を持ったこぐまの思いを想像し、困難を越えた先には大きな喜びと達成感が待っていることに気付くことができました。

児童の意見

- ・頑張つてよかった。
- ・うまくできたと素晴らしい気持ちになった。



中学1年生「夢を諦めない『ねぶた師』北村麻子」

数々の困難にも諦めることなく、夢を追いつけた北村麻子さんの姿を通して、夢をかなえるために大切なことは何かを考えました。グループ交流の中で他者の考えを共有し、自己実現のためには強い意志を持ち、努力と挑戦を続けることが大切であるという思いを深めました。

生徒の意見

- ・諦めずに努力し続けることが大切。
- ・何回も挑戦する強い気持ちを持つ。
- ・努力することで夢へ一歩ずつ近づく。



中学3年生「困難を跳ね返すためには」

主人公が大好きな卓球と友人との関係を両立させるために努力を重ねる姿を通して、困難から逃げず、覚悟を持って挑戦し続けることの重要性に気付くことができました。困難や挫折に直面したときには、自分の力で立ち直り、乗り越える方法を考えるきっかけになりました。

生徒の意見

- ・努力を続ければ人は何でもできる。
- ・自分ならできると信じ続ける。
- ・やり切った自分を想像する。



アンケートにご協力ください

本校では、ご家庭で道徳について話されているかどうかを調べるため、アンケートを実施しています。1～2分程度で完成しますので、ぜひアンケートにご協力ください。

次回は12月22日（月）自作教材による「郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度」をテーマに小学2年生と中学1、3年生で授業を行います。

道徳通信アンケート

